



●神幸行列 お下り・御夜

11月22日

14:00 八代神社出発
18:00 御夜～20:30

●神幸行列 お上り

11月23日(祝)

7:30 塩屋八幡宮出発(お上り)
9:00 八代駅前(演奏)～11:30
12:30 紙崎河原(演奏)～17:00

◆お問い合わせ／八代妙見祭保存振興会
TEL:070-5819-8246 ◆ホームページ／<http://www.myouken.com/>
制作・印刷 クギヤ印刷(株)



ちびっこ妙見祭

主役は元気な子どもたち!!

出し物体験教室

子供獅子や子ガメなど、約100名の子どもたちによる「ちびっこ行列」が本町アーケードなどを練り歩きます。メイン会場のお祭りでんでん館では、各出し物のステージや体験コーナー、その他お楽しみ企画も盛りだくさん!

10/29(日)

8:30～ 塩屋八幡宮で神事後、ちびっこ行列が本町方面へ出発
10:00～ 行列がお祭りでんでん館に到着後、ステージほか各種イベント



お下り・御夜

11/22(水)

お下り

14:00～ お下り出発(八代神社)
16:30頃 お下り通過(本町アーケード)
17:00頃 御旅所着(塩屋八幡宮)

会場:本町アーケード一帯

御夜 18:00～20:30



- 笠鉦・亀蛇・獅子等の展示 ○獅子打ち込み ○笠鉦ご朱印めぐり
- 秀岳館高校「雅太鼓」 ○妙見座(フードコート) ○御夜茶会
- 伝統芸能フェスティバル/長崎変面ショー、芝口大鞘節(鏡町)、銭太鼓(千丁町)

八代妙見祭フォトコンテスト

あなたの撮った『妙見祭の名場面』大募集!

応募メ 令和5年12月4日(月)
賞 グランプリ1名(賞金5万円・賞状)ほか
提出先 〒866-8601 熊本県八代市松江城町1-25
八代妙見祭保存振興会事務取次(八代市文化振興課)
「八代妙見祭フォトコンテスト」係
詳しくはHPをご覧ください(<http://www.myouken.com>)



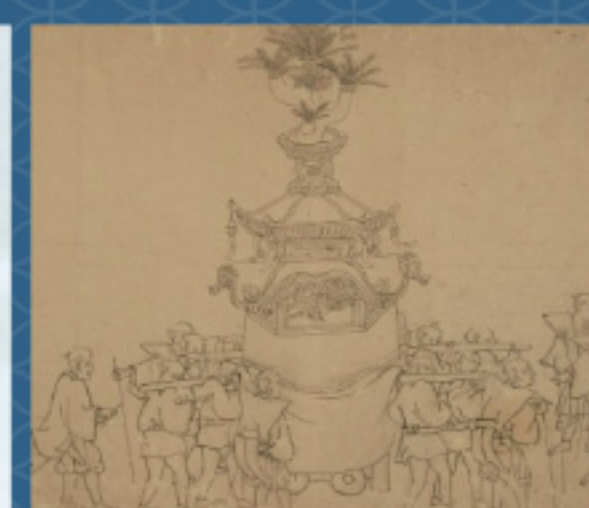
お祭りでんでん館

(八代市民俗伝統芸能伝承館)企画展示 2024.1.8まで

「妙見祭の魅力紹介～骨組大集合～」 「妙見宮祭礼絵巻」



笠鉦本蝶蓑骨組



八代神社所蔵の白描絵巻



開館時間 9:00～17:00
休館日 月曜(祝休日の場合はその翌日)、年末年始
観覧料 大人300円、高/大生200円、中学生以下無料
〒866-0863 熊本県八代市西松江城町1-47
TEL 0965-37-8737
公式HP <https://dendenkan.city.yatsushiro.kumamoto.jp/>

お問い合わせ

八代妙見祭保存振興会 TEL 070-5819-8246

●事務取次/八代市文化振興課
〒866-8601 熊本県八代市松江城町1-25
TEL0965-33-4533 FAX0965-33-4516

公式 ホームページ <http://www.myouken.com/>
公式 フェイスブック <http://www.facebook.com>
公式 X(旧ツイッター) <http://twitter.com/MyoukenKousiki>
公式 インスタグラム <http://www.instagram.com/myouken1123>

見どころマップ

- 1 獅子
- 2 花奴
- 3 木馬
- 4 鉄砲
- 5 毛槍
- 6 白和幣
- 7 籠
- 8 笠鉦菊慈童
- 9 神馬
- 10 神馬奉行
- 11 甲冑武者
- 12 大太鼓
- 13 神官
- 14 阿須波神
- 15 火王水王風王
- 16 奏樂大太鼓
- 17 奏樂
- 18 四神旗
- 19 紙幣
- 20 弓矢
- 21 対の槍
- 22 御太刀
- 23 神輿
- 24 長刀
- 25 紫翳
- 26 菅翳
- 27 立傘
- 28 斉主
- 29 笠鉦本蝶蕪
- 30 笠鉦蘇鉄
- 31 笠鉦西王母
- 32 笠鉦猩々
- 33 笠鉦蜜柑
- 34 笠鉦恵比須
- 35 笠鉦松
- 36 笠鉦迦陵頻伽
- 37 流鏑馬
- 38 亀蛇(ガメ)
- 39 飾馬(花馬)
- 40

- 神幸行列経路
- 御夜会場(本町アーケード)
- シャトルバス運行経路
- シャトルバス乗降所
- 臨時駐車場
- 臨時駐車場(有料)
- 仮設トイレ
- 飲食コーナー



11月23日の交通規制(変更になる場合があります)

- 塩屋八幡宮付近 6:30~9:00頃
建馬町交差点→本町アーケード方面は車両通行止め
- 本町一丁目付近 8:00~10:00頃
旭中央通→本町アーケード方面は車両通行止め
- 大手町〜八代駅前付近 8:30~12:00頃
大手町交差点→八代駅方面は車両進入禁止
- 宮地付近 9:00~21:00(一部は18:00)
国道3号ダイハツ→八代神社(妙見宮)は車両通行止め
国道3号マツダ→八代神社(妙見宮)は車両通行止め
砥崎河原周辺は車両通行止め
その他八代神社(妙見宮)方面へは許可車両以外進入禁止
※詳しくはホームページをご覧ください。

●路上駐車や迷惑駐車はおやめください。●ドローンの使用を禁止します。

エフエムやつしろ 実況生放送

11月23日(祝) 76.5MHz

- 7:30~12:00 神幸行列 実況
塩屋八幡宮から出発する神幸行列の道中を密着リポートします。
- 11:00~17:00 予定 八代妙見祭 実況
メイン演舞場の砥崎河原から生中継でお届けします。

インターネット ライブ配信

11月23日(祝) 12:00~17:00 予定

神幸行列(お上り)や演舞場の様子をYouTubeにてライブ配信します。ご自宅などで八代妙見祭をお楽しみください。

八代妙見祭公式 YouTube チャンネル
https://www.youtube.com/channel/UCr12TtTxRVKJKoNneS6-pQ



八代妙見祭は、八代神社(妙見宮)の秋の大祭で毎年11月23日に神幸行列(お上り)が行われます。神が宿った神輿を中心に、亀蛇、獅子、9基の笠鉦、神馬など40の出し物からなる神幸行列が、塩屋八幡宮から八代神社へと向かいます。行列には伝統的な衣装を身にまとった約1700人もの人が出し物とともに連なり、6kmの道のりを練り歩きます。妙見祭のメインは神幸行列(お上り)ですが、八代神社では10月31日の「注連縄立て」から始まり、12月1日の「注連納」まで様々な神事が執り行われています。

妙見祭の歴史は古く、16世紀には下宮から中宮へ神輿の神幸、舞楽、流鏑馬などの祭礼が行われていたと古文書に記録が残ります。その後衰退するも、1632年に八代城に入城した細川忠興(三斎)が神輿や神馬を奉納し妙見祭の復興に尽力しました。その後町の繁栄とともに獅子や笠鉦、亀蛇などが奉納され、約300年前には現在と変わらない豪華絢爛な神幸行列が完成したと言われています。

八代妙見祭は、江戸時代以来の伝統を守っていること、九州南部を代表する大規模な祭礼であることなどから、「八代妙見祭の神幸行事」として平成23年3月、国の重要無形民俗文化財に指定されています。また平成28年12月1日には、全国33の例祭とともに「山・鉦・屋台行事」としてユネスコ無形文化遺産に登録されました。

八代妙見祭

